

菊陽町こども家庭相談システム更新業務  
仕様書

令和 8 年 3 月

～～ 目次 ～～

1	システム概要	2
(1)	システム名称	2
(2)	目的	2
2	契約期間	2
3	稼働実績	2
4	システムの基本要件	2
5	業務内容	2
(1)	こども家庭相談システム	2
(ア)	パッケージの導入	2
(イ)	住民基本情報データ連携	3
(ウ)	データ移行	4
(2)	ハードウェアの導入	4
(3)	カスタマイズ	4
(4)	保守対応	4
(5)	稼働前研修・マニュアル	4
6	ハードウェア機器	5
(1)	こども家庭相談システム用 PC サーバ (1 台)	5
(2)	無停電電源装置 (1 台)	6
(3)	バックアップ装置 (RDX) (本体 1 台、カートリッジ 2 本)	6
(4)	クライアント (20 台)	6
(5)	クライアント (3 台)	7
(6)	コンソール・プリンタ	7
7	こどもの福祉と保健に関する状況報告対応	7
8	納品成果物	7
9	法令順守	7
10	その他	7

## 1 システム概要

### (1) システム名称

菊陽町こども家庭相談システム

### (2) 目的

本業務は、本町における児童相談業務の適正かつ効率的な運営を図るため、児童相談に関する情報を一元管理し、相談受付から支援経過、終結までの業務を総合的に支援するためのシステムを更新する。

## 2 契約期間

契約締結日から令和8年10月31日まで

## 3 稼働実績

本システムに用いるパッケージソフトウェアは、複数の自治体で児童相談システム導入の実績があり、十分高い信頼性を有すること。

## 4 システムの基本要件

本業務の基本要件は次のとおりとする。

- (1) 職員が利用しやすいように設計されたWEB型システムであること。(SBC方式(サーバベースコンピューティング)は不可。)
- (2) 利用するブラウザは、Microsoft Edge または Google Chrome とする。
- (3) システムを利用するユーザをID・パスワードにより管理できること。
- (4) システム稼働後、平日(月曜日から金曜日まで)の午前8時30分から午後5時15分までの間、運用及び操作に関する問合せに関して、速やかに対応すること。
- (5) 法改正等により、管理内容の変更や新たな登録内容の追加、保存された情報の更新が必要な場合に柔軟に対応できるシステムであること。
- (6) 本仕様書に記載がないものであっても、システムの稼働を実現する上で必要なものは、全て含めること。

## 5 業務内容

### (1) こども家庭相談システム

#### (ア) パッケージの導入

- ① 児童相談にかかるパッケージシステム及び関連ソフトウェアの導入並びに環境設定を行うこと。
- ② システム機能は、別紙2【システム機能要件仕様書】の重要度「A(必須機能)」の機能を満たすものとする。なお、システム機能要件仕様書の重要度「B(必要ではないが推奨する機能)」「C(望ましい機能)」については、対応の可否について記載すること。また、システム機能要件仕様書に記載されている機能以外に提案すべき機能がある場合は、全て見積りに含めて提案すること。
- ③ ライセンス数は、30ユーザライセンスとする。

- ④ 外出先で相談記録の閲覧や登録が行えるようにノート型パソコン3式又はタブレット3式の環境を構築すること。
- ⑤ 外出先で利用するノート型パソコン又はタブレットは、個人情報が見えないように措置を施すこと。
- ⑥ 外出先で利用するノート型パソコン又はタブレットで利用するデータは、暗号化処理を施すこと。
- ⑦ 外出先で利用するノート型パソコン又はタブレットは、生体認証に対応し、システムログイン時に生体認証でログインできること。
- ⑧ 外出先で登録した相談記録をこども家庭相談課内に持ち帰り、システムへの取り込みができること。

(イ) 住民基本情報データ連携

- ① 児童及び家族等の氏名・住所・生年月日等の情報は、住民基本台帳システムから取り込んだデータを参照し登録できること。また、手入力での修正も可能であること。
- ② 住民基本台帳システムから出力されたデータを参照できるように設定すること。
- ③ 児童を含む家族で住所・氏名・続柄等の変更が生じた場合には、住民基本台帳データとの連携により自動的に異動情報をもとに履歴を作成できること。
- ④ 連携するデータレイアウト及び連携方式については、以下のとおりとする。

● 住民基本台帳情報

項目	内容
版番号	第 4.0 版 (データ要件・連携要件標準仕様書 (各論))
連携レイアウト	機能別連携仕様 : 001o005
文字セット	MJ+
文字コード	Unicode
連携頻度	日時 *1
連携単位	差分
連携データ格納場所	ファイルサーバ (ガバメントクラウドオブジェクトストレージ) *2
備考	初回連携時のみ全件連携

● 支援措置情報

項目	内容
版番号	第 4.0 版 (データ要件・連携要件標準仕様書 (各論))
連携レイアウト	機能別連携仕様 : 001o009
文字セット	MJ+
文字コード	Unicode
連携頻度	日時 *1
連携単位	差分
連携データ格納場所	ファイルサーバ (ガバメントクラウドオブジェクトストレージ) *2

備考	初回連携時のみ全件連携
----	-------------

\*1 連携ファイルの作成頻度は、住民記録システム業者様の要件によります。

\*2 児童相談システムからガバメントクラウド等のファイルサーバに接続できることを前提としています。

#### (ウ) データ移行

- ① システム更新による現行システムからのデータ移行について、現行システムで保持されているデータは原則として履歴を含め全て移行するものとする。
- ② 移行できない項目は、本町と協議の上、方針を決定するものとする。
- ③ 既存システム業者が出力したデータとファイルレイアウト、コード、マスター情報等を本町経由で提供する。
- ④ 既存システムからの移行用データの出力は、3回（テスト、仮稼働、本番稼働）までとする。なお、出力の時期は、本町と協議の上、決定するものとする。
- ⑤ 抽出データについて問合せがある場合は、本町を通じて既存システム業者へ問い合わせるものとする。
- ⑥ データ移行は本町が指定する場所で行うこととし、庁舎外へデータを持ち出さないこと。
- ⑦ 移行結果の最終確認・判定は本町で行うが、移行後データと現行データとの照合を実施するとともに、運用時に支障をきたさないよう十分検証すること。
- ⑧ 現行システムからの移行データはCSV形式で提供する。出力費用については、既存システム業者と本町にて別途調整する。

但し、現行システムへの改修が最小限となるよう次期システム側で調整すること。

#### (1) ハードウェアの導入

稼働に必要なハードウェア等を「6 ハードウェア機器」のとおり導入すること。

#### (2) カスタマイズ

本町から提示した仕様がパッケージシステムにおいて対応していない場合は、必要に応じてカスタマイズにより対応すること。

#### (3) 保守対応

ソフトウェアの保守は、導入後60か月とし、別途保守契約を締結するものとする。

保守対応の内容は、次に掲げるとおりとする。

- ① 安定稼働のための運用体制、環境、セキュリティ管理等が整備されていること。
- ② ハード障害発生時にサービスの早期復旧に備えた仕組みを有していること。
- ③ 法改正などの早期対応に備えたアップデートの仕組みを有していること。
- ④ ソフトウェアの操作・運用の問合せに対して、的確に対応すること。

#### (4) 稼働前研修・マニュアル

- ① システムを利用する職員30名に対して実施すること。
- ② システム管理者向けを1回、システム利用者向けを1回実施すること。ただし、詳細な日時は本町と受託者で協議して決定する。
- ③ 研修に使用するサーバ、端末及びネットワーク機器については、本番系ハードウェア機器を使用することを可とする。

- ④ 稼働前研修の受講者は Windows の基礎的な知識を持ち、Word などのワープロソフトで文章の作成ができるレベル以上であることを前提とする。
- ⑤ システムを利用する職員用の端末操作マニュアルを作成すること。業務処理、研修教材及び機能紹介に十分利用できるものとして、業務の流れに沿って、各機能単位に操作の手順、入力方法等を明確に記述すること。
- ⑥ システム管理者を対象としたシステムの管理マニュアルを作成すること。マスタをはじめとする各種情報の管理方法などについても記述すること。

## 6 ハードウェア機器

### (1) こども家庭相談システム用 PC サーバ (1 台)

項目	機能
筐体	ラック型又はタワー型
OS	Windows Server 2025 Standard
CPU※	インテル Xeon プロセッサ E-2434(4 コア/8 スレッド 3.4GHz, TDP55W) 以上
メモリ※	16GB 以上
内蔵ドライブ※	SATA SSD, 6Gb/s, Value Endurance 480GB×2 (RAID1) + スタンバイ 480GB×1 以上
光ディスクドライブ ※	内蔵 DVD-ROM
インターフェース※	USB3.2 Gen1x1 (Type A)×4 以上, アナログ RGB (ミニ D-Sub15 ピン)×1 以上 マネージメント用 LAN コネクタ (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T 対応 RJ-45)×1 以上 1000BASE-T LAN コネクタ (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T 対応 RJ-45)×2 以上 シリアルポート×1 以上
CAL	Windows Server 2025 Device CAL × 20
その他	納入後 5 年間は、ハードウェアに障害等が発生した場合は、オンサイト保守を実施すること。なお、交換部品や訪問等の費用が別途発生しないこと。 対応時間等要件：当日出張修理 月曜日から金曜日まで、午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで対応 (5 年間) コンソール類は、本契約内での納入は不要とする。 必要な LAN ケーブル、電源ケーブルを用意すること。 サーバ名や IP アドレス等については、本町と協議の上、決定すること。 ウイルス対策ソフトは、本町が保有する Canon ESET Server

	Security を使用すること。なお、パターンファイルの更新は庁内配信サーバから自動配信する。
--	--

※ 本町が想定している基本構成を記載しています。システムが安定稼働する構成であればその限りではない。

(2) 無停電電源装置（1台）

無停電電源装置	750VA 以上で導入しているサーバに適用するものを納品すること。 ラックマウントが可能であること。 サーバと無停電電源装置を接続するケーブルを準備すること。 管理ソフトウェアをインストールし設定すること。
---------	--

(3) バックアップ装置（RDX）（本体1台、カートリッジ2本）

項目	機能
バックアップ頻度	日次
カートリッジ	1TB 以上
その他	日次 2 世代以上のバックアップを実施し、障害発生時には速やかに復旧できること。 バックアップ装置本体について、納入後 5 年間は、ハードウェアに障害等が発生した場合は、センドバック保守で対応すること。 カートリッジについて、納入後 3 年間は、ハードウェアに障害等が発生した場合は、センドバック保守で対応すること。 受付時間：月曜日から金曜日まで、午前 9 時～午後 5 時まで対応（5 年間） 必要な電源ケーブル等を用意すること。

(4) クライアント（20台）

既存のクライアント端末を本町で準備するため、システムを利用できる環境を整備すること。  
なお、スペックは次のとおり。

項目	機能
筐体	ノート型及びデスクトップ型
OS	Windows 11 Pro
CPU	Intel core i3 以上
メモリ	4GB 以上
ストレージ	256GB 以上
Office	Microsoft Office
ウイルス対策	本町が保有する Canon ESET Endpoint Security を使用すること。なお、パターンファイルの更新は、庁内配信サーバから自動配信する。

(5) クライアント（3台）

タブレット端末を次のスペックで納品すること。

項目	機能
筐体	ノート型パソコン：13インチ以下のもの。 又は タブレット端末：9～12インチのもの。
OS	Windows 11 Pro 又は Android OS
CAL	必要に応じて納品すること。
メモリ	4GB 以上
ストレージ	128GB 以上

(6) コンソール・プリンタ

既設の機器を利用する。

7 こどもの福祉と保健に関する状況報告対応

こどもの福祉と保健に関する状況報告に対応したシステムであること。

8 納品成果物

- (1) 本業務委託作業実施報告書・・・1部
- (2) ハードウェア等・・・一式
- (3) 稼動システム（実行プログラム等）・・・一式
- (4) 研修マニュアル・設定マニュアル類・・・1部
- (5) その他、本業務委託の実施に関する資料・・・1部

※指定のドキュメントについては、電子媒体1部を納入すること。

9 法令順守

本業務委託を履行するに当たっては、個人情報の保護に関する法律をはじめとする、関係法令、規則を熟知した上で、遵守すること。

10 その他

- (1) 本仕様書に基づく全ての作業において、本町が提供した業務上の情報を第三者に開示又は漏洩しないこと。また、そのために必要な措置を講ずること。
- (2) 本町が提供する資料は、原則として貸出しによるものとし、納入期限までに返却すること。また、当該資料の複写及び第三者への提供は行わないこと。
- (3) 本町職員からの本システムに関する各種問合せに対応すること。
- (4) 委託内容に関する不明な事項については、全て本町と協議すること。